

日向市農地利用最適化推進委員

推薦の状況 個人から推薦のあった者

No.	推薦を受ける者						推薦理由	農業委員への推薦状況	担当を希望する地区	推薦する者		
	氏名	職業	年齢	経歴		農業経営の状況				推薦者氏名	年齢	職業
			性別	年月日	農業従事歴・役職等						性別	
4	溝口 一文	会社員	73	平成元年～現在 平成28年～現在	会社員(日向営業所長)と兼業農家 鶴毛・杣木集落営農組合(UME)役員(農地利用部会長・会計)	水稲 20アール 露地野菜 20アール 果樹 10アール	現在農地量最適化推進委員を一期務めて頂きました、又区長の経験を活かし再度農地の集積と遊休農地解消に、全力で取り組んでくれる事に期待します。	推薦していない	第4地区	溝口 秀樹	71	現杣木区長
			男	令和5年～令和7年 令和5年～現在	杣木区長 農地利用最適化推進委員						男	
5	児玉 克朗	農業神職	69	昭和58年9月 平成10年4月 平成27年5月 平成28年5月	愛宕神社宮司就任 農業従事 本宮・曙農地水保全会代表就任 日向農協理事1期	水稲 58アール 露地野菜 6アール 施設野菜 9アール	就農後、水稲・施設野菜・露地野菜の栽培に頑張っていますし、相談にも気安く乗ってくれます。平成27年度より、本宮・曙農地水保全会の代表を継続しており、地域の信頼も厚く責任感もあり、農業委員として適任であります。	推薦していない	第4地区	久我 一清	71	会社員(本宮区長)
			男	令和5年7月	日向市農地利用最適化推進委員						男	

日向市農地利用最適化推進委員

推薦の状況 団体から推薦のあった者

No.	推薦を受ける者						推薦理由	農業委員への推薦状況	担当を希望する地区	推薦する者				
	氏名	職業	年齢	経歴		農業経営の状況				名称	代表者氏名	活動の主たる目的	構成員の人数	構成員たる資格
			性別	年月日	農業従事歴・役職等									
1	黒木 博	農業	66	昭和54年3月～令和2年3月 令和2年3月～現在 令和5年7月～現在	JA職員として勤務 百町原土地改良区役員(監事) 農地利用最適化推進委員	水稲 136アール 露地野菜 25アール 果樹 15アール	百町原土地改良区役員をしており、水田保全管理と用水路管理を積極的に行っている。	推薦していない	第5地区	百町原土地改良区	理事長 股野満男	百町原管内農地、用排水水路の保全管理 共同活動	130人	管内に農地(水田)を所有する者
2	黒木 剛輝	農業	45	令和3年1月～現在	農業歴7年 日向市より認定農業者として認定	水稲 70アール 肉用牛 21頭	若い農業者として、地域農業の発展に貢献しています。日向市認定農業者として農業の見識もあり、今後は、農業発展に尽力したいと意欲も高いので農地利用最適化推進委員として、適格者であると認め、推薦します。	推薦している	第5地区	百町原土地改良区	理事長 股野満男	百町原管内農地、用排水水路の保全管理 共同活動	130人	管内に農地(水田)を保有する者
3	佐藤 力	農林業	75	平成21年4月 令和元年 平成27年～現在	塩見地区環境保全振興協議会(農地水)代表 宮崎県農業共済組合総代 日向市農業委員 農地利用最適化推進委員	水稲 250アール 果樹へべス 15アール	当協議会の代表として、塩見地区「多面的機能支払交付金」の策定、活動の実施、活動の報告などを行い、農用地・水路・農道等の草刈り、野焼き、水路の泥上げ、補修等をを構成員と連携を取りながら実施し、付随する諸施設の整備を行っているため、最適格者であると認め推薦します。	推薦していない	第3地区	塩見地区環境保全振興協議会	代表 佐藤力	塩見地区農用地・水路・農道等の施設の長寿命化を図ることを目的とする。	300人	農業者、自治会、PTA、消防団、河川組合

日向市農地利用最適化推進委員

推薦の状況 団体から推薦のあった者

No.	推薦を受ける者					推薦理由	農業委員への推薦状況	担当を希望する地区	推薦する者					
	氏名	職業	年齢	経歴					農業経営の状況	名称	代表者氏名	活動の主たる目的	構成員の人数	構成員たる資格
			性別	年月日	農業従事歴・役職等									
4	菊田 泰徳	農業	73	平成24年4月～現在 富高の郷いきいき営農組合入組書記 平成28年4月～令和6年2月 日向農業協同組合 監事	農業歴27年	水稻 30アール 露地野菜 5アール	地域の富高営農組合の書記、富高地区農地集積組合の総務会計を永年に亘り務めており日頃から献身的に動き地域農家や農地状況を良く把握しています。又中間管理事業では、集積・集約を積極的に推進し地域内外にも声掛けをして遊休農地、耕作放棄地の解消に努力され組合員からの信頼も厚く最適者として推薦いたします。	推薦していない	第2区	富高の郷いきいき営農組合	鈴木 幹雄	地域の農業振興と経営改善を目指し組合員が共同して、地域づくりを推進する。	67人	認定農業者3名、鳥獣害推進モデル地区中間管理事業取組地区
5	黒田 正	農業	67	昭和56年3月～令和3年3月 日向農業協同組合勤務(40年) 令和2年6月～現在 田野地区農地水環境部会 幹事		水稻 57アール 露地野菜 5アール 施設野菜 1アール	地区内農業を取巻く状況は、高齢化と後継者不足で農業の先行きや地域活性も先細りの状況となっている。今回の農地利用最適化推進委員の改選に推薦する黒田 正氏は、農業関連の業務に長年従事し、退職後も稲作の他野菜作りを行い、農業を取巻く状況を身をもって感じている。今までの業務から得られる知見を活かし、農業の活性化に向け活躍されるよう農地利用最適化推進委員に推薦します。	推薦している	第9区	東郷町 田野区公民館	区長 川原 洋信	地区住民の総意に基づき連帯強調し地域活動の活性化を図る	44人	田野地区住民

日向市農地利用最適化推進委員

応募の状況 自ら応募した者

No.	応募する者								
	氏名	職業	年齢	経歴		農業経営の状況	応募理由	農業委員への応募状況	担当を希望する地区
			性別	年月日	農業従事歴・役職等				
1	岩田 政詞	農業	70	昭和48年4月～現在 令和5年7月～現在	農業歴53年 高校卒業後市内の会社及び市役所勤務との兼業で農業に従事し、現在に至る 農地利用最適化推進委員として担当する福瀬地区内の農地保全活動や農家からの相談等に対応している。	水稲 80アール(借地含む) 露地野菜 10アール	現在、農地利用最適化推進委員(一期)として地区内農地の利用状況や農業従事者との意見交換などを定期的に行っているが、農家の高齢化や後継者不足などにより経年的に厳しさが増す中山間地域において、今後、福瀬地区内12集落の維持に向けた農地保全活動がますます重要であると考えており、福瀬地区の区長・公民館長と兼務することの有利性を活かし、また、これまでの経験なども活かし農家と顔と顔の見えるコミュニケーションを継続しながら遊休農地の減少に向けた農地保全活動に引き続き取り組みたいと思っていることから、再度、応募するもの。	応募していない	第6地区
2	橋口 泉	農業	72	令和7年11月現在	1、農地利用最適化推進委員(3期目)	水稲 80アール	後継者不足、遊休農地の拡大等農業を取りまく状況は、厳しいものがある。最適推進委員を3期やって来たので引き続き、農地利用最適化推進委員に応募しました。	応募していない	第7地区
3	黒木 藤市	農業	71	平成24年3月～現在 令和2年7月～現在	塩見地区環境保全振興協議会副代表 農地利用最適化推進委員	水稲 60アール 果樹 50アール	高齢化、担い手不足、遊休農地の拡大等、現在の農業環境を見るにつけ、どうにかしなくてはと思いから応募しました。代々営農している事から地域の農業事情にも精通しており、経験等活かせると思います。	応募している	第3地区

日向市農地利用最適化推進委員

応募の状況 自ら応募した者

No.	応募する者								
	氏名	職業	年齢	経歴		農業経営の状況	応募理由	農業委員への応募状況	担当を希望する地区
			性別	年月日	農業従事歴・役職等				
4	山口 佐知男	農業	72	平成24年4月～ 平成26年7月～ 平成29年7月	平成24年3月退職に伴い 農業に従事 日向市農業委員	水稻 150アール 椎茸 毎年約2万個 植菌 果樹 10アール	現在、農地利用最適化推進委員として活動していますが、この地域に於いても農業従事者の高齢化や後継者不足により、遊休農地が年々増加しています。地域の方々と接する中で遊休農地や農地の有効利用について、これまでの推進委員等の経験を活かしながら、取り組みができればと推進委員に応募しました。	応募していない	第10地区
			男	平成29年7月～ 現在	日向市農地利用最適化 推進委員				
5	石田 あや	農業	50	平成26年8月～ 現在	(株)東九農園 取締役就任	施設野菜 53アール	農業者の方々の声を丁寧を受け止め、農地の利用促進や課題解決につながる役割を果たしたいと考え、応募しました。	応募していない	第5地区
			女						